

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【公開番号】特開2014-118565(P2014-118565A)

【公開日】平成26年6月30日(2014.6.30)

【年通号数】公開・登録公報2014-034

【出願番号】特願2013-246080(P2013-246080)

【国際特許分類】

C 08 G 63/133 (2006.01)

G 03 G 9/087 (2006.01)

G 03 G 9/08 (2006.01)

【F I】

C 08 G 63/133

G 03 G 9/08 3 3 1

G 03 G 9/08 3 6 5

G 03 G 9/08 3 8 1

G 03 G 9/08 3 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月12日(2016.12.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アルコールモノマーと酸モノマーとからなるポリエステルポリマを含み、前記アルコールモノマーは、カルダノール誘導体を含むポリエステルトナー樹脂。

【請求項2】

さらなるポリオールを含む、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項3】

T<sub>s</sub>が90～150である、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項4】

T<sub>g</sub>(開始時)が0～120である、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項5】

M<sub>n</sub>が1,000～50,000である、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項6】

M<sub>w</sub>が2,000～100,000である、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項7】

酸価が2～30である、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項8】

少なくとも30モル%のカルダノール誘導体を含む、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項9】

アモルファス樹脂を含む、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項10】

結晶性樹脂を含む、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項11】

前記結晶性樹脂の融点が30～120である、請求項10に記載のトナー樹脂。

**【請求項 1 2】**

P D I が 2 ~ 8 である、請求項 1 に記載のトナー樹脂。

**【請求項 1 3】**

請求項 1 に記載の樹脂を含むトナー粒子。

**【請求項 1 4】**

少なくとも 1 種類のアモルファス樹脂、任意要素の結晶性樹脂、任意要素のワックス、任意要素の着色剤をさらに含む、請求項 1 3 に記載のトナー粒子。

**【請求項 1 5】**

少なくとも 2 種類のアモルファス樹脂を含む、請求項 1 3 に記載のトナー粒子。

**【請求項 1 6】**

少なくとも 1 つの着色剤を含む、請求項 1 3 に記載のトナー粒子。

**【請求項 1 7】**

乳化 / 凝集トナーを含む、請求項 1 3 に記載のトナー粒子。

**【請求項 1 8】**

シェルを含む、請求項 1 3 に記載のトナー粒子。

**【請求項 1 9】**

請求項 1 3 に記載のトナー粒子を含む現像剤。